

「しましま ぐるぐる」かしわらあきお



カラフルなしましまがたくさん描かれた作品です。小さな子どもに合わせたサイズで、ページもめくりやすくなっています。この作品の面白いところは絵本をたくさん動かしてあそべるところ。実際に絵本をぐるぐる回してみると、ぐっと楽しさが広がりますよ。小さな穴のしかけもあり、最後まで飽きずに楽しめます。

* いっしょにあそぼ * 学研マーケティング * B5 * 2009年4月

「すやすや ぷー」山本祐司



おやすみ前の読みきかせにおすすめの作品。ほんわかした絵と文はおやすみ前のリラックスした心にぴったりです。お話に登場するうさぎはふわふわで、なでるととても気持ちよさそう。実際、絵のうさぎをなでてみたくなるかも…。いつのまにかうさぎはうとうと眠ってしまいます。心がなごむやさしい1冊。

* とことこえほん * 童心社 * B5 * 2013年5月

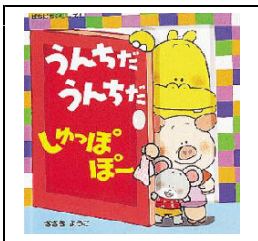
「あめふり」まついのりこ



親子で楽しくお話をつくりながら楽しめる作品。文がないので絵をながめながら動物たちが何をしているのか、どんなおしゃべりをしているのかなど、楽しいイメージをふくらませ、好きなように話を作って遊べますよ。親子だけのオリジナルを作ってみてはいかがでしょう？

* あかちゃんのほん1 * 偕成社 * A5 * 2001年7月

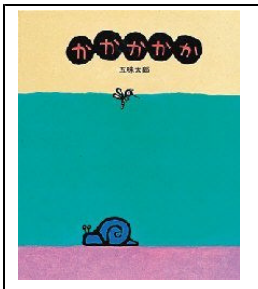
「うんちだうんちだ しゅっぱぽ〜」ささきようこ



さまざまなしかけで遊びながら、楽しくトイレトレーニングができます。うんちがしたくなったところからお話がはじまり、トイレに入って上手にひとりでうんちをします。ちゃんとおしりをふいて、手を洗って…あれれ、最後はなにか忘れものをしています。動物たちそれぞれの表情がかわいらしく描かれています

* ぱちぱちシリーズ1 * ポプラ社 * B5 * 1998年9月

「かかかかか」五味太郎



五味太郎さんのシリーズ作のひとつ。このシリーズはひらがな一文字だけでお話がすすんでいくというもの。今回は「か」をテーマにしたお話です。夏によく出てくる蚊が主人公で「か」がつく動物の周りをとんでいます。読むスピードや高低、アクセントを変えると何度も楽しめます。

* 五味太郎の絵本 * 偕成社 * B5 * 1991年4月